

本人理解シート（中学校）

記入を始めた日 年 月 日（ 才 カ月） 記入した人（ ）

| 項目 | よさ・できること | | 気になること | |
|------------------------|--|---|--|---|
| | 本人について | 環境について | 本人について | 環境について |
| 記入例 | ~はできている ~は得意 ~なふうによくなった | 記 こんな場所や時ならできる こんな人や物とならできる このように関わればできる その他、子どもの育ちに プラスとなることなど 例 | 記 ~はできづらい ~は苦手 ~のような気にかかること がある 例 | 記 こんな場所や時に しない、できない こんな人や物だと しない、できない このように関わると しない、できない その他、子どもの育ちに マイナスとなることなど 例 |
| 進路について | ・卒業後は、介護にかかわる仕事に就くことを希望している。 ・保護者は自宅から通える職場に就職させたいと考えている。 | | 本人や保護者の希望や地域の状況など、進路に関する内容を記入します。 | |
| 生活面 | ここに書くことは・・・睡眠、食事、排泄、衣服の着脱、清潔の習慣、趣味、金銭感覚、生活時間や行動範囲など、生活全般に関することです。 | | | |
| | | ・保護者の理解があり、協力的である。 | ・聞き間違い、聞き漏らしが多く、指示の理解が難しい。 | ・学校でイヤなことがあると次の日休むことが多い。 |
| 感情・感覚 行動・性格 | ここに書くことは・・・行動や性格の特徴、感情の起伏や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さ、などです。 | | | |
| | | ・朝、担任とその日の行動を確認することで、行動に対して自信が付いてきた。 ・困っているとき、数名の生徒がさりげなく声をかけてくれるようになった。 | ・運動が苦手であり、体育的な行事の時は不機嫌になる。 ・初めてのことや慣れないことへの不安が強い。 ・自信がないことには取り組もうとしないことが多い。 | 一つの文に、一つの内容にし、簡潔な文にします。 |
| 学習面 | ここに書くことは・・・得意な教科や苦手な教科、家庭学習の様子、学習意欲など、学習全般に関することです。 | | | |
| | ・歴史に興味があり、世界史の学習（知識の深さ）に自信をもっている。 | たくさん記述される欄とそうでない覧の凸凹がその子の特徴です。無理に欄を埋めようとしなくて結構です。 | ・英単語を書いたり、難しい漢字を読んだり、書いたりすることが難しい。 ・レポート作成に取りかかるのが遅く、提出日が近づくといらいらする。テストの前もいらいらしている。 | 特にない（思いつかない）欄は、空白で結構です。 |
| 場面やルールの理解 人との関わりや言葉 | ここに書くことは・・・大人や友だち、異性への関心と関係、「ことば」などコミュニケーションの様子、場面やルール、社会的常識の理解などです。 | | | |
| | ・周囲の生徒と仲良くし、友だちをつくりたいと思っている。 | ・周囲の生徒の理解が少しくずつ進んできている。 ・精神的に不安定なときは相談室で学習やカウンセリングを受ける体制ができている。 | ・場の雰囲気を読み取ることが十分にできず、周囲の生徒との良好な関係を築けない。 ・自分はクラスの生徒に受け入れられていないと思っている。 | ・思ったことを口に出してしまうため、クラスの中で関わってくれる生徒が少ない。 |

・特徴的な様子が見られる記入欄に書けばよいかなど

保護者懇談の際に話し合いながら記入したり、学校や園で記入した内容を付け合わせたりすると、子どもの姿をより正確に捉えることができます。

でもかまいません。欄に書いてください。